

# 令和3年度 自己点検・自己評価結果

(福井県立看護専門学校)

令和4年6月

## ◆ 自己点検・自己評価の流れ

- ① 「看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針作成検討会」報告書の評価内容一覧を基本に、他校の自己点検表も参考にしながら、本校の8分野48項目の点検項目を決定。
- ② この点検項目について、全職員による評価を実施。
- ③ 点検項目は、それぞれ

S：優れている(4)、A：当てはまる(3)、B：やや当てはまる(2)、C：当てはまらない(1)

の4段階評価を行い、( )内の数字を評価点として各大項目別、中項目別の平均点を算出。

- ④ この結果に基づき、点検・評価を実施。

## ◆ 自己点検・自己評価結果と課題

点検の結果、いずれの評価項目もほぼ水準を満たしていた。

### 1. 優れていた評価項目は、以下のとおりであった。

- ◎ 国家試験合格状況は全国の平均合格率を上回っている  
⇒国家試験合格率は100%で、全国平均96.5%を上回っている。
- ◎ 合格状況を分析し、教育活動に活かしている  
⇒必修・一般問題の成績状況を把握して検討している。

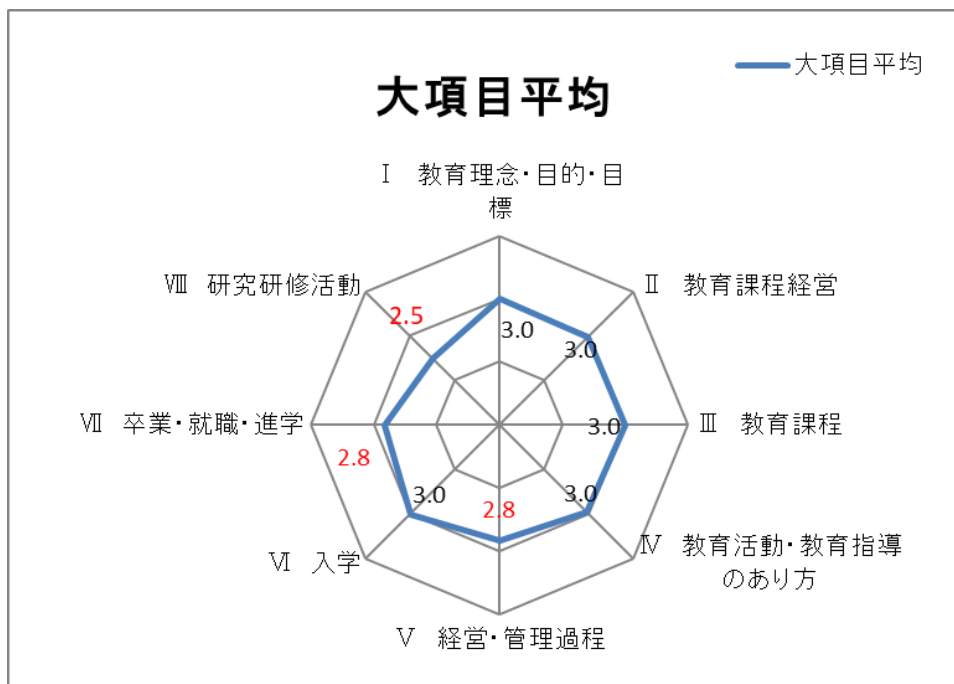
### 2. 今後さらに取り組むべき評価項目は、以下のとおりであった。

- ◎ 経営・管理過程
- ◎ 卒業生の進路  
⇒県内就業率は88.4%と過去3年間の平均(79.0%)より9.4%増加した。
- ◎ 地域社会  
⇒新型コロナウイルス感染拡大の影響で、学生によるボランティアや献血運動など、地域貢献を通じた教育活動の自粛を余儀なくされた。
- ◎ 研究成果の発表  
⇒毎年の発表を計画し、研究に取り組んでいるが、学会への発表や、専門誌への投稿実績はなかった。

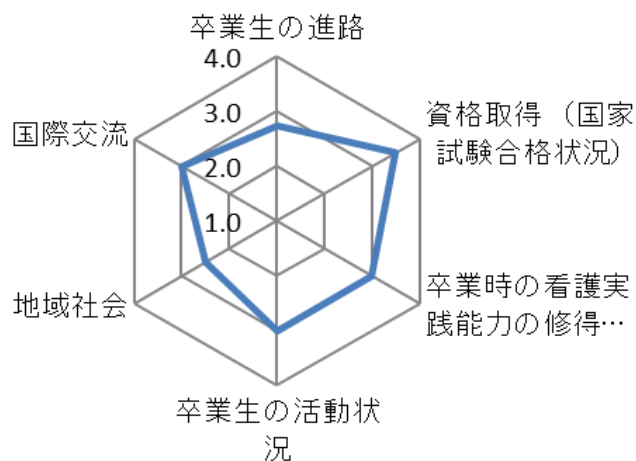
### 3. 今後の課題

- ① 令和4年度スタートの新カリキュラムの適正な運用を進めるため、自己点検自己評価の評価項目・評価視点について見直し、検討を行う。
- ② コロナ禍でも、安全な学習環境の提供や社会的活動を支援するため、教材の効果的な活用やICTを活用した教育をさらに進めていく。
- ③ 県内就業率は増加しているが、県内の看護師確保に向け、関係機関との情報交換、学生への情報提供を積極的に行う。また、地域指定推薦枠入学者への支援体制を整え実施する。
- ④ 研究成果の発表については昨年と同様の結果であり、研究活動を継続し、発表、投稿へと繋げ、教員の資質の向上を図っていく。

※ 大項目および評価項目ごとにその平均値を図にしたものは下記のとおり。



## VII 卒業・就職・進学



## VIII 研究研修活動

